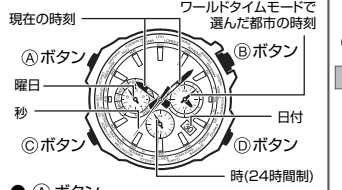
5193

CASIO

操作のしくみと表示の見方

本書は、携帯に便利なように、一部機能を抜粋して記載してあります。
詳細は取扱説明書をご覧ください。

時刻モード



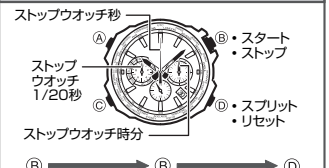
● Ⓐ ボタン
- 1回押すと電波の受信結果を確認できます。
- 約2秒間押し続けると、電波の受信を行います。

● 状態がわからなくなってしまった場合は、Ⓒボタンを約2秒間押し続けると、どの状態からでも時刻モードに戻ることができます。

※ 本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。
http://casio.jp/support/wat/

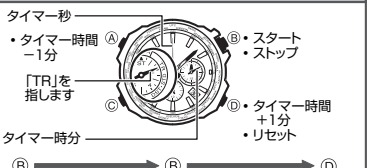
Ⓒ

ストップウオッチモード



Ⓒ

タイマーモード



Ⓒ

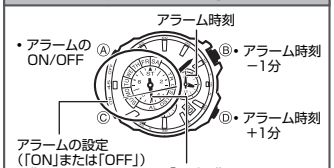
ワールドタイムモード



● サマータイム(DST)とは通常の時刻(STD)から1時間進める夏時間のことです。サマータイムの設定を正しく合わせてご使用ください。

Ⓒ

アラームモード



Ⓒ

5193QR*JA

ホームタイム都市の変更のしかた

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、
時刻モードの時間を現地時刻に合わせるためにホームタイム都市の変更が必要です。

例）ニューヨークで本機を使う場合

ホームタイム都市を「TOKYO ／ TYO（東京）」→「NEW YORK ／ NYC（ニューヨーク）」に変更する

1. セット状態にする

時刻モードのとき、

Ⓐ ボタンを曜日針が「STD」または「DST」を指すまで押し続けます（5 秒以上）

➡ 秒針はホームタイム都市「TOKYO(TYO)」を指します。



2. ホームタイム都市を「NEW YORK(NYC)」にする

Ⓓ ボタンを押すごとに秒針が 1 都市ずつ進みますので「NEW YORK(NYC)」を指すまで繰り返し押します

※ 時分針は都市を進めるごとに自動で修正されます。
※ 時分針の修正が終わるまでお待ちください。



3. サマータイムの設定を合わせる

サマータイム（夏時間）の期間は「DST」に、
それ以外の期間は「STD」に曜日針を合わせます。

Ⓑ ボタンを押すごとに「STD」と「DST」が切り替わります

※ 時分針は「STD」と「DST」を切り替えるごとに自動で修正されます。
※ 時分針を修正している間はサマータイムの設定を切り替えることはできません。



4. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

➡ 時刻モードに戻ります。

ホームタイム都市を受信機能対応都市 * に設定すると標準電波の受信が行えるようになります。
都市によって受信する局は異なります。

■ 都市コード一覧表

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
UTC	0	〈協定世界時〉	ADELAIDE (ADL)	+9.5	アデレード
LONDON (LON)	0	ロンドン*	SYDNEY (SYD)	+10	シドニー
PARIS (PAR)	+1	パリ*	NOUMEA (NOU)	+11	ヌーメア
ATHENS (ATH)	+2	アテネ*	WELLINGTON (WLG)	+12	ウェリントン
JEDDAH (JED)	+3	ジェッダ	PAGO PAGO (PPG)	−11	パゴパゴ
TEHRAN (THR)	+3.5	テヘラン	HONOLULU (HNL)	−10	ホノルル*
DUBAI (DXB)	+4	ドバイ	ANCHORAGE (ANC)	−9	アンカレジ*
KABUL (KBL)	+4.5	カブール	LOS ANGELES (LAX)	−8	ロサンゼルス*
KARACHI (KHI)	+5	カラチ	DENVER (DEN)	−7	デンバー*
DELHI (DEL)	+5.5	デリー	CHICAGO (CHI)	−6	シカゴ*
DHAKA (DAC)	+6	ダッカ	NEW YORK (NYC)	−5	ニューヨーク*
YANGON (RGN)	+6.5	ヤンゴン	SANTIAGO (SCL)	−4	サンティアゴ
BANGKOK (BKK)	+7	バンコク	RIO	−3	リオデジャネイロ
HONG KONG (HKG)	+8	香港*	F. DE NORONHA (FEN)	−2	フェルナンド・デ・ノローニャ
TOKYO (TYO)	+9	東京*	PRAIA (RAI)	−1	プライア

* 受信機能対応都市
(HONOLULU ／ HNL、ANCHORAGE ／ ANC は条件が良ければ受信する場合もあります。)

※ この表は 2010 年 7 月現在の情報を元に作成しました。
※ この表の時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。
※ 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。

Printed in China
MA1011-A